

# G1 未来創造探究

# みらたん



(総合的な探究の時間) 宜野湾高校

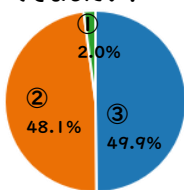


令和3年度 No.008 (令和3年7月7日(水)実施)

【本時目的】マイブローマの問いを磨き、テーマへの仮説を設定、解決策を導くための情報収集手段を知る  
 【本時目標】①問いを磨く過程を体験、自らテーマを磨くための技法を理解する②課題が磨かれた問いになっている③探究テーマ(磨いた問い)について仮説を立ててみる④解決策(より磨かれた仮説)を導き出すための情報収集の仕方を理解する  
 本時も緊急事態宣言下、オンラインセッションでの「プログラム」ハードルが高い内容へのチャレンジでした。仮設定したテーマを磨き、より具体的な内容に深化したテーマについて、テーマへの仮説を立て、仮説を深化させていく内容、生徒、ファシリテーションする先生方も試行錯誤、手探りしながら取り組みましたが、ディスカッションの質がかなり上がっているのが実感できる時間でした。

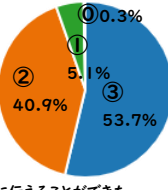
【傾聴力・学びに向かう力】本日の授業をしっかりと目・耳・心を整えて、取り組むことができましたか？

- 3: 目・耳・心を集中させ、十分な取り組みができた
- 2: ある程度は取り組むことができた
- 1: 心が散漫な状態で、あまり取り組みなかった



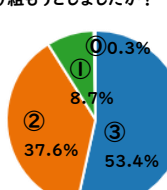
【協働力】本日の授業で他者と意見交換しながら、よりよい考えを作り出すことができたり取り組みましたか？

- 3: 自らもつ情報や他者からの情報を働かせ、よりよい考えを作り出すことができた
- 2: 自らもつ情報や他者からの情報を働かせ、関係付けたり、整理することができた
- 1: 自らもつ情報を他者に伝えることができた
- 0: それ以外



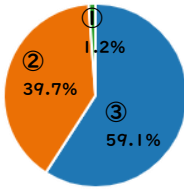
【思考力・論理的思考力】本日の授業で様々な情報や条件のあるなか、自らいくつもの可能性や筋道を考え、その中から最適なものを選んで取り組もうとしましたか？

- 3: 様々な(自分や他者)な視点から物事を判断、筋道を立て思考、言語化、記録できた
- 2: 自分の考えとその根拠や理由を説明することができた
- 1: 根拠を基に自分の考えをもつことができた
- 0: それ以外



【主体性】本日の授業で学ぶことに興味や関心を持って取り組むことができましたか？

- 3: 興味や関心を持って取り組むことができた
- 2: ある程度は興味や関心を持って取り組むことができた
- 1: 全く興味や関心を持って取り組めなかった



## 【生徒振返り】問いを磨くとはどういうことか、自分の言葉で説明してみましょう。

- 疑問形になっていて少し調べたり聞いたりしたらわかるような質問でもなく周りの協力や自分の努力があれば分かるような問いをする
- 問いが疑問になっていなかったり、調べるだけでおわりそうな感じじゃなくて、仮説とかたてて問いをつくること。
- 自分たちから出てきた問いを深めていくこと。なんでこうなるの?とか、どうすれば解決できるのかとかを考えることで深める。
- 問いを磨くとは、テーマについてより深く狭く具体的に、仮説を立てたり、テーマについて自分達にできることを考えること。
- 今の自分が持っている問いに対して、疑問のままでいいのか、その後はどうしたいのかを考え、より良い向上できるプロジェクトを作ることだと思う
- 問いを磨くとは、自分の気になっている課題をどんなことをすれば解決することが出来るのかを具体的に考えて、その具体的に考えたことを実現するために自分達にはどんな行動が出来るのか考え、行動に移すようにすること。
- 自分の気になる問いについて、どうすれば解決するか、なんでそれが起こるかなどと考えてより問いについて深く考えること
- 自分たちで考えたテーマで何がしたいか何を知りたいか何か行動することで何が変わるかなどゴールがどこにたどり着くかがわかるように問いを磨くことだと思います。
- 問いを磨くということは疑問をもっと具体的に自分たちの目的をはっきりさせるといことだと思います。
- 大きなテーマを元に、それに向けての小さなテーマをどんどん作りだして行って、その小さなテーマを達成するためにチームで話し合うことが大事だと思う。
- 問いについて深く知ることができて問いに対して自分ができることができるような問にする。
- プロジェクトの仮説を立てて、どんな未来になっているのかを想像することだと思う。



## 【生徒振返り】本時の気づき(感じたこと・考えたこと)、学び(知ったこと・深まったこと)を教えてください①

- 問いを磨くことによって、前回立てたことについてもっと深く何を調べたらいいのかわかるようになりました。
- 一つのテーマでも考えてみれば色々な所に視線を向けて考えることができる
- 前の授業よりも、自分の考えなどを伝えたりすることとか、宜野湾市にも寄付ができる団体があることを知った
- テーマをざっくりじゃなくて、はっきりとしていて、仮説をまじえて問いを自分たちでつくっていくことが難しかった。
- 問いを磨くのは難しかったけどグループのみんで問いを磨くのはお話ししながらできてとっても良かった。大きい範囲を解決するのは難しいと思うからできる範囲に目標設定をしようとしてグループで話し合いもできて良かった!!! 次も頑張りたい。
- プロジェクトを進めるためには、ざっくりとしたテーマではなく解決につながるためのわかりやすいテーマを作ることが大切だとわかった。仮説を立てることで、課題解決テーマが考えやすくなるのがわかった。
- 前の時間に立てた問いを、みんなで詳しい内容に深めることができました。私たちが探究したい内容が見えてきました。
- 前回作った仮説から、また新しい意見が増えた。バイオマスプラスチックというものがあると知れた。
- 今日は、グループでの問いを磨いて仮説を立てました。この前の時間で、商品カタログをつくと決めたので、今回はどのような分野?で行うかについて話し合いができた、仮説を立てて、どうなるかをグループのみんで考えることができました。
- 問いを磨くのが難しかった。自分たちが何を目標として探究すればいいのかわからなくなった部分もあった。
- 前回考えたマイブローのテーマよりも、内容の深いものになったと思う。実行するにあたって、何をしたら良いか、何が目標なのか今一度考えることが出来た。次もこの調子で、進めていきたい。
- 問いを考えるだけでなく、それをどう解決するかなどチームのみんで考えることが大切とわかった
- ある先生に意見を否定されてアドバイスも受けずに話が終わりました。マイブローとはそこまでレベルの高いものをやらないといけませんか?
- 自分たちのテーマを磨くことが出来た。また、磨くことで興味のある事の問題点を見つけることも出来た。



## **【生徒振返り】本時の気づき(感じたこと・考えたこと)、学び(知ったこと・深まったこと)を教えてください②**

- 本日の授業を通して、自分たちの課題を磨いた問いにして、仮説を立ててみて、最初は仮説の立て方がよくわからなくてとても苦戦しました。でも、先生からのアドバイスを聞いたりして、課題にそってればその課題に当てはまる人の環境とかを変えたりしてみたりすると、仮説を立てやすいということがわかりました。
- 片親について考えていたけど、母子家庭・父子家庭や、子供は大きいか、小さいか、片親にも色々あると知って、これからは、どういう片親についてプロジェクトをするのかも考えて行きたい。
- 前回の授業で決めた仮テーマが調べて終わるといことになりそうだったので今回の授業でちゃんとしたテーマが決められたのとどんな取り組みをしたほうがいいのか具体的な取り組みも決められたので良かったと思いました。
- 沖縄県では発泡スチロールやペットボトルなどのプラスチックゴミが海に捨てられている事が多いという事がわかり、これらのゴミは自然分解されないのどうしたらポイ捨てする人が居なくなるのか、又はもし捨てる人がいたとしても自然分解されるプラスチックなどで代用することは出来ないのかと感じた。
- 今日の授業で気づいたことは、問いが正確でわかりやすいような問じゃないと、しっかりとしたテーマが持てないと感じました。なので、みんなで協力して自分たちが頑張れるテーマを持つと思いました。
- 問いをより深くするためには、ざっくりしたものから、どんどん課題や自分が知りたいことなどを具体的に示していくといいということが分かった
- ゴミが減るためには色々対策を立てないと行けないと思いました。そんな簡単に実現できない事をわかりました。でも、ゴミが減ればみんなが気持ちになれるんだろうなと思いました。
- やっぱり、みんながみんなLGBTを認めることは難しいし、偏見や差別は無くならないかもしれないけど、少しでも減らすために私たちができることを考えました。
- 問いを磨いていく中で、私たちにできることが見つかっていき、同時にワクワクする感情が出てきました。問いを磨くことは、プロジェクトに取り組む上でとても重要なことだと思いました。
- 簡単なテーマの中にも生き物の生死に関わるような深刻な問題が影にあって、対策も一歩間違えると人権侵害になるところが難しかった
- 頭で思っても、文字にするのが難しかった
- 先生が言った交流会参加に向けて全身全力でアクションを起こしたい
- 問いを磨いていくことによって、自分の決めていたテーマについてどんなことをしたいのかわかるし、深められると思った。
- 先週までは大まかなテーマだったものが問いを磨いたことで結局は何をしたいのかグループで話し合っ決めて決めることが出来たので良かった
- 去年から活動していて、與座先生から有力な情報をもらえたから、それも踏まえて自分たちにできることを考えてアクションを起こしていきたい。
- 取り組めることを絞れた。與座先生から新しくマイプロ交流会の話をいただいたので頑張っていきたいです
- 問いを磨くことでプロジェクトを広げることができ、新たなテーマを考えることができた。タバコの灰の利用方法が分かった。
- 今までは簡単な問いしか考えなかったけど、課題テーマをハッキリさせることで本当の課題に向き合えたような気がする。
- 調べるだけで終わってしまう問いにしてしまい、自分達が動くことによって解決できる問いを考えるのがとても難しく感じた。今も正直、テーマや問いを考えるのが大変だし疲れてしまう自分もいるが、グループのみんなと一歩一歩でも進んでいけるように、いろいろなことを調べて自分でもアイデアを出せるようにしたいと思った。
- 自分たちの問いは具体性がないことに気づいた
- 問いを磨くことで前回よりもはっきりしたテーマになり、アクションの候補ができた。
- 自分たちのプロジェクトテーマの仮説を立てることで、プロジェクトに興味を持ちやすくなるようになりました。
- テーマを決めるのは、こんなに難しいと思ってなくて、色々なことを考えた。テーマを具体的に考えることで自分たちが、本当にやりたい課題が見つけた。
- 最初は全然進まなくてこれから先不安だったけど、1つでも進めばどんどん進んでいって最終的には決めることが出来たので良かったです。
- 今日は、色々な課題のテーマを見つけ出して、その中から自分たちがみんなが当てはまる課題テーマを見つけテーマを決定することができた。
- いま、SDGsが世界的に注目されているところで、普段ならあまり気にしないような身近にある問題が多いことを知った。自分たちの興味あるマイプロジェクトで誰かが助けられればいいと思った。
- 参考になるような事例を集めて資金や、情報を収集して、たくさんの人と関わりながらプロジェクトを成功につなげていくということがわかりました。人に聞いたりフィールドワークしたりなど
- 今日は、目的によって後は操作する方法っていうのも変わってくるね、じゃあどうすればいいのかと、とても、いい時間になりました
- テーマについて掘り下げると今まで見たことない視点で見ることができた。
- グループで問いを磨いていったが、途中で元の問いに戻るがあったので、上手く磨けてない気づくことができた。その後は、より深く磨いていくことができたので良かったです。
- 小さな疑問から総探のテーマにつながる事が分かった。身近にある基地を利用して基地内留学をできたらいいなと思った。
- テーマの問いがようやく定まった。より良いマイプロのテーマにグループでしていった。先生とも問題をさらに発見できたのでよかったです。

